

令和4年度 英語学習実施状況について

金沢市立額小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和5年1月実施)

(%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	20.0	28.0	39.0	13.0	0.0
問2	英語の勉強は大切だ。	67.0	23.0	7.0	3.0	0.0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	38.0	38.0	20.0	5.0	0.0
問4	英語の授業の内容が分かる。	51.0	36.0	5.0	8.0	0.0
問5	先生や友達に英語で質問することができる。	25.0	43.0	28.0	5.0	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	30.0	57.0	8.0	5.0	0.0
問7	アルファベットの大きい文字が書ける。	87.0	10.0	0.0	3.0	0.0
問8	アルファベットの小さい文字が書ける。	72.0	21.0	5.0	2.0	0.0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	82.0	13.0	2.0	3.0	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	36.0	36.0	16.0	11.0	0.0

②指導改善の具体策

- ・「先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる」と回答した児童が9割近くいる。しかし、相手の発話に応じながら英語で話したり聞いたりする力が十分とは言えないので、単元のゴールを目的・場面・状況を明確にさせた上で設定し、その相手を意識させながら、やりとりや発表を行っていく。
- ・「英語の勉強は大切だ」と回答した児童は9割いるが、一方で、「英語の勉強が好きだ」と感じている児童が約5割という結果であった。英語に対する興味・関心がもてるように、また、英語学習が楽しいと思えるように、授業展開や教材を工夫したり外国の方との交流を計画的に実施したりする等、授業改善を図っていく。

③学校関係者評価

- ・全質問に対し、「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の割合が高い結果となっていますが、好結果に満足する事なく根気よく取り組んでいただきたいと思います。
- ・金沢にも沢山の外国人が来ています。話ができればよいと思いますので、外国の方との交流が大切だと思います。
- ・英語は大切とは理解しているものの、学校以外で習っている、いないで、理解は差があるように思われる。どうしても日本人特有のほかしさがあり、もっと外国の方との交流が増え、聞く力+話す力が備わってほしい。
- ・英語は将来国際語として大切だということは、子供たちは義務的に考えているのは感心ですね。私はあまり早くから英語の勉強は必要ないと思っているのですが、小学生のときは、英語を好きになるように、英語の歌を歌う、ゲームをする、簡単な日常会話程度でいいのでは。とにかく日本語力をつけること、日本語語彙力アップが何よりも大切と思っています。
- ・昨年と比較して「興味・関心」が同程度か、低下しているのではないのでしょうか。「読む」「聞く」「書く」「話す」という観点では、「聞く」「話す」ということが重要であると考えます。校内でどのような授業改善を図るのか、担当教諭を中心に議論していただきたいと思います。また、どのように児童を評価しているのかも重要であると思います。単にプリントやノートのみで評価していると、「興味・関心」は低下していきます。大事なのは授業の中でどのように評価し、児童の意識を高めているかということです。